

心理学の視点から、
多面的に「良心」と行動について
考える機会とします。

良心



良心に全身を
充満せしむる
は、
本心

良心教育に関する シンポジウム

2020年1月8日(水)

18:00~20:00 (17:30開場)

一般、卒業生、父母、学生、教職員等を対象とする

同志社大学今出川校地 良心館 RY107

事前
申込不要

参加無料

内容

司会者 大学キリスト教文化センター所長 横井 和彦

18:00 挨拶 八田 英二 総長・理事長 18:40

18:05 基調講演
「道徳性の発達と良心」



荒木 紀幸
兵庫教育大学名誉教授
日本道徳性発達実践学会理事長
日本教育実践学会常任編集委員

18:35 休憩

パネルディスカッション
「『良心』と行動の心理学」



◇コーディネータ
内山伊知郎
同志社大学心理学部教授

◇パネリスト



武藤 崇
同志社大学心理学部教授



青山 謙二郎
同志社大学心理学部教授



毛利 真弓
同志社大学心理学部准教授

19:30 質疑応答 (30分)

良心教育に関するシンポジウム



荒木 紀幸 (あらき のりゆき)

講師

同志社大学文学部文化学科心理学専攻卒業、同大学院文学研究科博士課程心理学専攻中退、宮崎大学教育学部助手、講師、助教授の後、兵庫教育大学大学院助教授、教授、神戸親和女子大学、福山大学等に勤務し退職。兵庫教育大学名誉教授、博士(心理学)、日本道徳性発達実践学会理事長、日本教育実践学会常任編集委員。主な著書：「不安やストレスを下げ、自尊感情を高める心理学—学校生活を充実させるために」あいり出版2011、「考える道徳を創る・新モラルジレンマ教材と授業展開」小学校・中学校、明治図書2017



内山 伊知郎 (うちやま いちろう)

コーディネータ

同志社大学文学部文化学科心理学専攻卒業、名古屋大学大学院博士課程(後期)単位等取得退学。1994年同志社大学文学部専任講師として入社、文学部教授を経て、現在心理学部教授。



武藤 崇 (むとう たかし)

パネリスト

筑波大学大学院博士課程心身障害学研究科修了。博士(心身障害学)。公認心理師、臨床心理士。筑波大学心身障害学系技官・助手、立命館大学文学部准教授を経て、2010年4月より現職。専門は、行動分析学(臨床心理学)。現在の研究テーマは、認知症高齢者を介護する家族の負担感軽減と生活の質(QOL)向上に対する新世代の認知行動療法(ACT)に基づくプログラムの開発。



青山 謙二郎 (あおやま けんじろう)

パネリスト

同志社大学文学部文化学科心理学専攻卒業。現在、同志社大学心理学部教授。米国 Washington State University および Western Washington University で客員研究員。人間と動物の行動の原因を実験により分析することを研究テーマとする。



毛利 真弓 (もうり まゆみ)

パネリスト

大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(人間科学)。矯正施設(少年鑑別所、刑務所)での勤務と広島国際大学心理臨床センター特任助教を経て、2019年より現職。専門は非行・犯罪臨床、心理学と集団・共同体を用いた介入。公認心理師、臨床心理士。

会場へのアクセス

- 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
- 地下鉄烏丸線「今出川」駅1番出口から徒歩1分
 - 京阪電車「出町柳」駅から徒歩15分
 - バス停「烏丸今出川」から徒歩1分



お問い合わせ 学校法人同志社法人事務室

TEL 075-251-3006

MAIL ji-hojin@mail.doshisha.ac.jp